

ちょっと待った 中身の見直しを

6752万4千円の一 般会計補正予算

提案理由 補正の内容は、人事院勧告に伴い職員給与と村長、副村長、教育長及び議会議員については、期末手当のみの改定を行う費用です。また、衆議院議員総選挙の経費、源泉所得税徴収漏れに係る費用及び地域創生ふるさと応援事業に伴う経費です。歳入は、県支出金、寄付金、諸収入があり、不足額は、財政調整基金を取り崩します。

集まりすぎた米は

問 地域創生ふるさと応援事業で米が1300袋(30kg/1袋)集まったということですが、24日現在でお礼品とした数量はいくつですか。

答 副村長 お米を集まったことは事実ですが、24日現在です。全力を挙げて全量さばくような形で努力したいと思っています。さばけなかった時は、皆さんに相談していくということです。

問 地域創生ふるさと応援事業で米が1300袋(30kg/1袋)集まったということですが、24日現在でお礼品とした数量はいくつですか。

答 副村長 当初の予想を超える米が集まったことは事実です。全力を挙げて全量さばくような形で努力したいと思っています。さばけなかった時は、皆さんに相談していくということです。

問 全量はける自信はありますか。

答 副村長 お米その他で約200件分です。全量はける自信はあります。

栽培技術や履歴の対応は

問 栽培技術の対応はどうなっていますか。

答 村長 今のところ統一したものはありません。

問 栽培履歴書を提出してもらった方がいいのではないですか。

答 村長 懇談会を持ち、肥培管理、

品質の統一性を図る講習会を開いて徹底していききたいと思います。1等、2等、3等とい

過剰すぎる表現では

問 サイトには「八州高原自慢のおいしいコシヒカリ」、文章に「今回お贈りするお米は、八州高原を源流とする清水で有機土壌の土づくりにごこだわり育てた」とあります。全部のお米が八州高原を源流とする清水で作られたものなのですか。

答 総務課長 お米の水は、群馬用水、新幹線湧水、自然湧水の3つがあり、いろいろな形で用水を使っていると思います。明治用水の水も入っていることからそういう形で表現しました。

問 文章を読む限り全て八州高原を源流とする清水でつくられたお米だと思ってしまう。野菜も「榛東村八州高原で減農薬で育てられた」とあり、文章からは八州高原のソーラーパーク周辺で育てられた野菜だと思ってしまう。これは過剰すぎるブランド化ではないですか。

答 村長 お客さんの捉え方だと思います。指摘を受けたので、内部で検討して直せるところは直していきたいと思っています。

何のための旅費か

問 議員の県外調査費が106万6千円、随員職員旅費が32万8千円の内容は何

ですか。員皆様に視察していただきたいということ

答 総務課長 佐賀の玄海町が毎月1億円の寄付があると

いうことで、ぜひ議員皆様に視察していただきたいということ

倉庫を財産取得する必要は

問 公有財産購入費500万円ですが、米が3月までの対応であれば、農協に大型の保冷庫がありま

答 村長 農協の保冷庫に重いものを持ち運びするのは無

す。農協の役員に相談したところ無償で貸してくれということですが、これを借りる考えはないですか。

答 村長 農協の保冷庫に重いものを持ち運びするのは無

りるつもりはなく、初期経済投資をして、新たにそれに向かって努力をしていく方が得策

です。理ではないか、農協の土地なので何いを立てて入るため、集出荷が行われていけば不可能であるということ、米の製品の一元化ということ

で不都合ではないかということ。借りるつもりはなく、初期経済投資をして、新たにそれに向かって努力をしていく方が得策

です。理ではないか、農協の土地なので何いを立てて入るため、集出荷が行われていけば不可能であるということ、米の製品の一元化ということ

で不都合ではないかということ。借りるつもりはなく、初期経済投資をして、新たにそれに向かって努力をしていく方が得策

です。理ではないか、農協の土地なので何いを立てて入るため、集出荷が行われていけば不可能であるということ、米の製品の一元化ということ

で不都合ではないかということ。借りるつもりはなく、初期経済投資をして、新たにそれに向かって努力をしていく方が得策

です。理ではないか、農協の土地なので何いを立てて入るため、集出荷が行われていけば不可能であるということ、米の製品の一元化ということ

で不都合ではないかということ。借りるつもりはなく、初期経済投資をして、新たにそれに向かって努力をしていく方が得策

ふるさと応援事業に

11月26日、平成26年第3回臨時会が開かれ、村より提出された条例改正4件と補正予算5件を審議しました。一般会計補正予算は、議員より減額修正の動議が提出され、修正案が可決され、修正部分を除く原案が可決されました。

7名の議員による修正動議可決

修正案

地域創生ふるさと応援事業の歳入歳出4913万2千円を減額するもの

発議者

岩田好雄、山口宗一、小山久利、柳田キミ子、小野関武利、松岡稔、南千晴

提案理由

地域創生ふるさと応援事業は、地域活性化のためすばらしい事業であると理解しています。寄付金のうち50%はお礼品の購入費、30%は諸費用、諸経費、20%は税込と区分を明確にし、事業の趣旨に沿った歳出を行うべきです。この補正予算では、当初の事業説明の寄付金額の20%の税収も確保できません。家屋購入費で米倉庫費が計上され、お礼品の米の保管倉庫を作るという内容ですが、米を保管する上で品質の維持管理、ネズミの被害防止等を考えれば、倉庫の必要性は理解できます。しかし、500万円投資をして米倉庫を作っても、米は3月までの対応ということでしたら、数カ月使用してその後来年の10月まで不要となります。農協の保冷庫でも米倉庫として十分な機能を有しています。もう少し内容を精査し、12月定例会の中で補正予算とするもの、十分な調査、審議を重ねて来年度予算で検討するものに分けて行うべきと考えます。

問

松岡(好)議員 昼休みに農協の倉庫を見に行きましたが、臭くて無理だと思えます。その左側の倉庫を借りるのなら話がわかりませんが、臭い倉庫は使わない方がいいのではないですか。

答

岩田議員 消臭対策を行えば可能であると理解しています。

問

松井議員 この事業が頓挫する考えをお持ちになる方がいると思いますが、どのような意見ですか。

答

岩田議員 当面の費用については執行が対応することであり、私が答えるものではないと思います。

反対討論

松井 保夫議員

11月から始まったふるさと応援事業、これで突き進んでいる中、企画費すべてゼロになると、インターネット等を見た方に対して、大変失礼な形になろうかと思えますので、反対します。

賛成討論

小山 久利議員

事業は大変良い企画ですが、米倉庫等が納得できず、計画性がないと考えます。倉庫も3か所くらい候補地があるということですが、どういった状況かも把握できていないため、修正案に賛成します。

賛成討論

小野関武利議員

臨時会にかかる前の説明部分で、理解を得るような説明がありませんでした。特に、旅費と公有財産購入費に関しては、納得できない話であります。この2点に対して反対ですので、修正動議に賛成します。



採決の結果

議員名	修正案	修正案を除く原案
清水 健一	○	○
松井 保夫	○	○
小山 久利	○	○
山口 宗一	○	○
小野関武利	○	○
松岡 稔	○	○
南 千晴	○	○
松岡 好雄	○	○
柳田キミ子	○	○
岩田 好雄	○	○
岸 昭勝	○	○
早坂 通	○	○
金井 佐則	○	○

○…賛成、×…反対、欠…欠席。議長は採決に加わらないため「-」で表示

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」
「地域創生ふるさと応援事業とは、地域経済循環型ふるさと納税制度。寄附に対して村の自慢の美味しいお米などをお礼品として全国へ届けます。」